国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

いのちとくらしをまもる
防　災　減　災

つなごう肱川
～上流から下流まで・未来へ・子どもたちへ～

令和４年４月18日
大洲河川国道事務所
肱川緊急治水対策河川事務所
山鳥坂ダム工事事務所
肱川ダム統合管理事務所

洪水期を前に防災対策に万全を期します（第１弾）
「２０２２年度 洪水対応演習」を実施！

四国地方整備局大洲河川国道事務所、肱川緊急治水対策河川事務所、山鳥坂ダム工事事務所、肱川ダム統合管理事務所では、出水期を前に、防災体制に万全を期するため、防災情報の迅速かつ適確な伝達、連絡の訓練として、関係機関と協力し、下記の通り洪水対応演習を実施します。

本演習では、「野村ダム・鹿野川ダムの操作に関わる情報提供等に関する検証等の場」において取りまとめられた対応策を踏まえ新たな取り組み（別紙参照）を引き続き洪水対応演習に盛り込み実施します。

記

１．実施日時　：　令和 4 年 4 月 25 日（月）　13:00～17:00（ダム関係）
　　令和 4 年 4 月 26 日（火）　 8:45～17:00（河川関係・ダム関係）

２．参加機関
国（四国地方整備局、大洲河川国道事務所、肱川緊急治水対策河川事務所、山鳥坂ダム工事事務所、肱川ダム統合管理事務所、松山地方気象台）、愛媛県、大洲市、西予市、大洲警察署、西予警察署、大洲消防署、西予市消防署、（一財）河川情報センターなど

３．演習内容
洪水時における関係機関との情報伝達、ダム操作ルールの確認等

４．その他
・取材を希望する報道機関の方は、取材をする各事務所にご連絡ください。
・会場で取材される場合は、各機関最小人数による参加にご協力ください。
・会場では、マスク等の常時着用をお願いします。
新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の対応として、発熱等の症状がある方の参加はお控えください。
当日、会場への入場前に検温させていただき、37.5 度以上を確認した場合は入室をご遠慮頂きます。

※本施策は、四国圏広域地方計画「No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」の取り組みに該当します。

≪問い合わせ先≫　●：主な問い合わせ先

【河川関係】

大洲河川国道事務所　Tel：0893-24-5185(代)

副所長 壬生 恵庫（ミブ ケイゴ）　（内 204）

事業対策官 中塚 光（ナカツカ　コウ）（内 208）

●工務第一課長 宮田 晃（ミヤダ ヒカル）　（内 311）

肱川緊急治水対策河川事務所　Tel：0893-57-6441(代)

副所長 柳 忠和（ヤナギ タダカズ）（内 204）

工務課長　郷田　正博（ゴウダ　マサヒロ）（内 311）

山鳥坂ダム工事事務所 Tel：0893-34-3000(代)

副所長 柴田 治信（シバタ ハルノブ）　（内 204）

調査設計課長 東山 遼（ヒガシヤマ リョウ）（内 351）

【ダム関係】

肱川ダム統合管理事務所 Tel：0893-72-1211(代)

副所長 松坂 幸二（マツサカ コウジ）（内 204）

●管理課長 石丸　満久（イシマル　ミツヒサ）（内 331）

【別紙】　洪水対応演習の実施について

１．目的

本演習は、出水時における洪水予測の実施、水防関係機関等への水防警報・洪水予報等の情報伝達、ダム・樋門など河川管理施設等の操作ルール、操作状況の確認及び情報伝達、河川工事の現場関係者への情報伝達、被害の軽減を図る措置としての対策工法の検討等、実践的な演習を行う事により、防災体制に万全を期することを目的としています。

２．実施日時

令和4年4月25日（月）13:00～17:00（ダム関係）

令和4年4月26日（火）　8:45～17:00（河川関係・ダム関係）

３．演習実施の可否の判断について

整備局、事務所等において、演習当日に出水等が発生し、対応が必要（その恐れがある場合を含む）となった場合は、状況を踏まえ演習中止や延期、日程の短縮等を行うことがあります。

※開始については、ダム関係は25日13:00、河川関係は26日8:45に判断しますので、問い合わせ先にご確認ください。

※予定より早く終わる場合も考えられます。予め、ご了承ください。

４．演習概要

	河川関係 （大洲河川国道事務所、 肱川緊急治水対策河川事務所、 山鳥坂ダム工事事務所）	ダム関係 （肱川ダム統合管理事務所）
演習の目的及び内容	洪水時の迅速かつ適切な対応に資することを目的に、洪水時における関係機関への情報伝達、洪水予測、水防警報・洪水予報等の通知文の作成及び伝達等の演習を行います。	洪水時のダム管理に万全を期すことを目的に、洪水時における関係機関への情報伝達、ダム操作ルールの確認等の演習を行います。（なお、演習のため、実際のゲート操作は行いません。）
対象河川・ダム	肱川、矢落川 河辺川	鹿野川ダム、野村ダム

５．新たな取り組みについて

「国・県による市の避難指示（緊急）等の発令や住民避難に結びつく情報提供」について、演習に盛り込み実施します。

・ホットラインの強化（大洲河川国道事務所、肱川緊急治水対策河川事務所、
肱川ダム統合管理事務所、山鳥坂ダム工事事務所）

・ダム放流通知文の改善（肱川ダム統合管理事務所）

・河川水位やダム予測等情報を大洲市・西予市・愛媛県等へメール送付（大洲河川国道事務所）

７．過去の演習状況

大洲河川国道事務所

鹿野川ダム

野村ダム